

SDGs宣言書

2022年8月15日



株式会社フルーツガーデンやまがた 代表取締役 山形 文吾

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
環境	ゴミ・廃棄物削減	未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。	① 水産業者の廃棄物である牡蠣殻を土壌改良に利用し安全安心なフルーツを提供	8 働きがいも経済成長も 14 海の豊かさを守ろう
			② 牡蠣殻 年間1,500kg以上再利用	11 住み続けられるまちづくりを 15 陸の豊かさも守ろう
社会	不正競争行為の禁止	従業員全員が、不正競争行為について理解をし、該当する行為が行われぬように防止活動に努めます。	① (1)規程・方針に製品データの偽装・改ざん技術の盗用等を禁止する旨を定める (2)不正競争行為に関する研修の実施	8 働きがいも経済成長も
			② (1)2024年度までに規程・方針を見直し、全社員へ通知 (2)年4回研修を実施	16 平和と公正をすべての人に
環境・社会・経済	法令情報管理の徹底	業務に関わる新規法令の適用や法令の改正について、常に情報収集に努め、法令順守を徹底します。	① (1)最新の法令の改正・新規制定の情報収集 (2)法務・コンプライアンス担当の設置	8 働きがいも経済成長も
			② (1)年2回法改正を確認し、有効性を検討 (2)2023年度までに担当者1名の選任	16 平和と公正をすべての人に
環境・社会・経済	リスクマネジメントの実施	持続的な事業活動のために、自社の業務において発生しうるリスクを認識し、あらゆる対策に努めます。	① 担当部署の設置	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
			② 2023年度までに担当部署、担当者を選任	16 平和と公正をすべての人に

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。